

城南協組だより

■第57期通常総会を開催

去る6月20日（月）午後2時00分よりJR蒲田駅西口プラザ・アペアにて第57期通常総会が開催されました。司会の加川一江理事により開会が宣言され、組合員84名、本人出席37名、委任状出席31名、計68名の出席により総会が法的に有効数を満たしていることが確認されました。式次第に従い植田理事長が挨拶されました。



▲総会の模様



▲植田昌宏理事長

本日はたいへんお忙しい中、多数のみなさんにご出席いただきましてありがとうございます。

さて3月に起きた震災で組合員の中にも直接間接的に被害を受けた方もいると思いますが、一日も早い復興を期待しています。さて、一昨年後半から組合共同施設の稼働減と組合員数減少による規模の縮小、そして共同車庫の利用者減など厳しい状況となりました。そうした中組合では、今5月の貸付要件の緩和や一昨年後半から実施の燃料取扱手数料額の引き下げ継続、さらにまだボリュームは少ないものの羽田国際貨物の獲得のための取組みを

実施してきました。今年は震災により経済活動の停滞で引き続き厳しい状況が予想されますが、こういうときこそ力を結集し相互扶助の精神とスケールメリットを生かした活動を行ってゆきたいと思います。また、今年は役員改選期であり、今日これから新役員の選任をお願いすることになります。また、事務局にも事務局長を採用し、今年を次の世代を見据えたスタートの年としたいと考えております。よろしくお願いいたします。



▲梶初男副理事長

続いて梶初男副理事長が議長に選出され、第1号議案から審議に入りました。

第1号議案

平成22年度事業報告ならびに決算承認および剰余金処分決定の件（監査報告は木上監事）

Ⅰ. 当期末処分剰余金		
当期利益金		12,575,616
前期繰越金		2,030,979
Ⅱ. 剰余金処分類		
教育情報費用繰越金		800,000
組合積立金		3,500,000
特別積立金	1,500,000	
建物修繕積立金	2,000,000	
出資配当金		2,857,260
利用分量配当金		5,296,800
通行料金代行業配当金	2,800,000	
燃料共同購入事業配当金	878,000	
保険代理店事業配当金	1,618,800	
剰余金処分合計		12,454,060
Ⅲ. 次期繰越金		
		2,152,535

第57期通常総会開催

理事会の窓
業務日誌

No.196 2011.6.30

第2号議案

平成23年度事業計画、収支予算ならびに経費の賦課金およびその徴収方法の件

①本年度の賦課金総額は15,963,600円とし次の方法により徴収する。ただし、普通自動車1両を小型自動車（標記トン数2トンまで）2両に換算し他府県ナンバーの車両を含めた全保有車両とする。ただし、貨物軽自動車事業専業者に限り軽自動車は小型自動車に準ずる（3月末日現在の車両）。

- ・店頭割会費 1社（店）月額7,500円
 - ・車両割会費 1両につき 300円
- ただし、賦課金の1ヶ月限度額は25,000円とする

②徴収方法

年4期に分けてその期の初めに当期3ヶ月分を前納するものとする。

第3号議案

平成23年度借入金残高の最高限度額決定の件（案）
本年度の借入金残高の最高限度額は40億円とする。

第4号議案

一組合員に対する最高貸付（手形割引・転貸金を含む）限度額ならびに保証限度額の件（案）

- ・最高貸付限度額 6,000万円
- ・補償限度額 本年度は実施しない

第5号議案

役員報酬（案）

本年度の役員報酬は予算（案）記載のとおり、理事については年間総額1,146万円、監事については年間総額54万円以内、総額1,200万円を限度として支給する。

第6号議案

定款一部変更（案）

関東運輸局の指導にもとづき、事業内容の字句の一部訂正と本組合の組合員数の減少に伴い役員の数および理事の職務を再構築いたし、更なる組合事業の発展を図りたく下記のとおり変更し、定款を変更する。

2. 変更箇所

定款第7条【事業】

定款第25条【役員の数】

定款第28条【会長、理事長、副理事長、専務理事および常務理事の選出】

定款第29条【代表理事の職務等】

第7号議案

任期満了に伴う役員改選の件（案）

1～6号議案について議長が議場に諮ったところ、満場一致で原案どおり可決決定しました。また、7号議案役員選出方法については議場からの議長一任により議長が選考委員による指名推薦方法を決定。選考委員選任についても議長一任の声



により議長が12名の役員候補者選考委員を指名しました。さっそく別室にて選考委員会が始まり、関輝夫選考委員長から理事11名、監事3名の候補者が発表されました。これを受け

議長が議場に諮ったところ満場一致で可決。さらに代表理事および理事の役職決定のため別室で理事会が開催され、代表理事以下6名の役職が決定されました。

理事長	植田昌宏	南部運送(株)
副理事長	関 輝夫	(株)大森運輸商会
〃	梶 初男	(株)カジロジスティックス
常務理事	三浦徳邦	大森運送(株)
〃	浅井 隆	(株)浅井
理事	安藤日出男	羽田運輸(株)
〃	吉田勝彦	甲真運輸(株)
〃	加川一江	鈴木運送(株)
〃	鈴木 豊	新任 力運送(株)
〃	岸 眞介	新任 (有)みつ井運送
専務理事	福島敏彦	員外
監事	原島誠治	都南運送(株)
〃	古屋正年	(有)日栄運輸
〃	木上敏男	(有)木上運輸商会

今回の役員改選では、岡村重信理事（有）岡村運送）が退任され、力運送(株)の鈴木豊氏と(有)みつ井

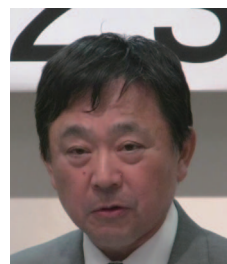
運送の岸真介氏が理事に新任されました。そして長期にわたり組合を牽引されてきた浅井時郎氏が会長を退き名誉会長とされました。

組合総会終了後、東ト協大田支部総会が開催され、来賓祝辞で東京運輸支局 飯村勉支局長、東ト協浅井隆副会長、東ト協連 古屋芳彦会長、大森警察署 岡谷晃治 副署長、(株)商工組合中央金庫大森支店 鈴木 弘支店長など官公庁・関係団体、さらに国会・都議会議員らご来賓から祝辞が披露されました。



▲東京運輸支局 飯村勉支局長

日頃からトラック運送事業発展にご尽力され、また運輸行政にご協力いただき御礼申し上げます。そしてこのたびの東日本大震災で亡くなられた方々へのご冥福をお祈りし、被災された方へお見舞い申し上げます。この未曾有の震災は津波や液状化で東北関東地方に甚大な被害をもたらし、さらに福島第一原発の事故では放射性物質による住民避難や農産物海産物への被害、そして電力不足が広範囲に影響を与えています。こうした中、東京都トラック協会会員のみなさまの緊急物資の輸送をはじめ、被災地への復興復旧のために多大な貢献をされていることに敬意を表します。今後とも引き続きご協力をお願いします。さて、政府の経済月例報告では景気基調を上方修正とのことですが、トラック運送は荷動きの減少、競争激化、安全対策、環境問題対応、労働力不足、燃料高騰に加え今回の震災による影響など課題が山積しています。そうした中社会全体で安心・安全の注目が高まり、「事業用自動車総合安全プラン2009」に掲げる死者数・人身事故数半減、飲酒運転撲滅目標に向け官民一体で取り組んでおり、5月から点呼時アルコール検知義務化で施策を推進しています。東京運輸支局ではトラック運送事業全体が今日の課題に応えながら健全な発展ができるよう支援してゆきます。



▲東ト協 浅井隆副会長

今日は東京都トラック協会星野会長に代わりご挨拶させていただきます。大震災以降、仕事量が減少してきているのではと思いますが、回復には秋口までかかるの見方が一般的なようです。さて、6月2日にまとめた

トラック関係事業者の被害状況をお話ししますと、岩手県で死亡30名・行方不明が11名、宮城県では死亡126名・行方不明が59名、福島県では死亡12名・行方不明が2名です。車両被害は北海道が555両、青森300両、岩手479両、宮城が3801両、福島県が196両、茨城県256両とたいへんな被害が報告されています。トラック協会では「安全安心の確保」「環境問題への対応」「再生可能適正運賃の収受」をテーマに掲げています。特に運賃については、今後元請けから実運送までのさまざまな運賃調査を実施し、それらの水準に照らし、また原価を正しく把握して、再生可能な適正運賃の収受に向けてがんばっていただきたいと思います。そして運輸安全マネジメントとグリーンエコプロジェクト、高騰する燃料価格対策としてサーチャージの運動などいっしょに推進してゆきたいと思っています。



▲東ト協連 古屋芳彦会長

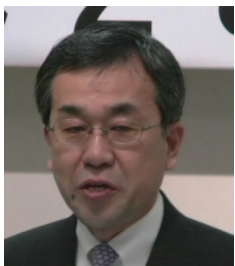
この14日に植田会長の後の会長職を引継ぐことになりました。よろしく願い申し上げます。本日は総会が滞りなく終わりましたこと、まずはおめでとうございます。連合会では共同購入を実施していますが、中でも18年から植田会長が推進し開始した燃料共同購入について昨年の取扱が11万キロまで拡大し、現在では全国のプライスリーダーとなっています。高速道路大口割引の事業と合わせて大きな柱が確立されました。協同組合では金融、資材、車庫、高速、燃料と共同購入事業が行われていますが、われわれも会員事業者のニーズをすばやく察知し、スケールメリットを生かし協会とも密接に連携して、会員事業者の役に立つよう協同組合と一緒に行動してゆきたいと思っています。今後ともよろしく願い申し上げます。



▲大森警察署 岡谷晃治 副署長

東京都トラック協会大田支部ならびに城南運送事業協同組合のみなさまには、平素から警察業務へご理解とご協力をいただきお礼申し上げます。また、東日本大震災では緊急支援物資の輸送にご尽力されましたことに敬意を表します。先日終了した春の交通安全運動にもご協力いただきました。この期間中、都内の死亡事故は4件で、昨年に比べ若干減少しました。

昨今の死亡事故の傾向として、特に高齢者の事故が増加しています。一方大田区内では去年1年間で10名の死亡者に対して今年は5月末現在で5名と、そのペースが上がっているようですので、なんとか押さえてゆきたいと思います。次に犯罪についてですが、依然として「ひったくり」と「振り込め詐欺」が後を絶ちません。「ひったくり」は大田区内で59件も発生しており、特に高齢の方にはご注意願いたいと思います。昨日も大森署・蒲田署で「ひったくり」犯を検挙していますが、引き続き交通事故・犯罪防止に全力で取り組んでゆきますので、ご協力よろしくお願ひ申し上げます。



▲商工中金大森支店 鈴木 弘支店長

まず東京都トラック協会大田支部ならびに城南運送事業協同組合の総会が無事終了されましたことにお祝い申し上げます。また、このたびの大震災で被災されました方々にお見舞い申し上げます。商工中金では本年度基本方針を災害復興支援に最優先で取り組むこととしています。全営業店にて災害特別窓口を設置し、5月2日の補正予算での措置で中小企業向け災害復興資金による制度融資を5月23日より開始しました。この資金は、直接・間接の被害者と風評等で売上減少した方々を対象としており、限度額が直接・間接の被害者には3億円まで、長期にわたる借入期間が設定されます。さらに罹災証明を取られた直接被害者と被害証明を受けられた間接被害の方に利子補給が付きます。このほか企業間のビジネスマッチングや事業承継の問題にも取り組んでまいりますので、引き続き商工中金をご利用いただきたいと思います。



合同懇親会では植田昌宏理事長が主催両団体を代表して「先ほど城南協組ならびに東京都トラック協会大田支部の総会にて全議案が原案どおり承認され無事終了しましたことをご報告いたします。そしてご来賓のみなさま方からご挨拶いただきましたが、その中で震災復興への激励の言葉が多く述べられました。さまざまな問題が山積していますが、それらをひとつひとつ乗り越えて、社会の役に立つ仕事をこなすことが復興につな

がりますので、みんなががんばってゆきたいと思いません。」と挨拶。



また、松原忠義大田区長は「東京都トラック協会大田支部と城南協組のみなさまには、日頃から大田区政にご協力をいただきお礼を申し上げます。3月11日の震災の

日、私たちは区内の対応に追われる中で被災者の支援実施をしようと決めました。そしてその晩に三浦大田支部長から連絡があり、3台のトラックを出していただくこととなりました。たいへん心強く思いました。大田区とは48の団体と防災協定を結んでいますが、その中でも強力な団体としてトラック協会大田支部と城南協組があります。また、昨年羽田が32年ぶりに再国際化しましたが、空と港を有し国際化を目指してゆく中で、大田区は高い将来性を秘めており、大田区から日本の産業を盛り返してゆきたいと思っています。」と挨拶。続いて東京商工会議所大田支部田中会長、都議会議員そして地元大田区自民党区議団の紹介の後、東ト協綿引正明専務理事の乾杯の発声で歓談へ。1時間にわたり懇親会が開催されました。

■理事会の窓

平成23年度 第1回

日時：平成23年4月7日（木）

場所：組合会館5階会議室 出席 11名

1. 組合脱退届出報告の件
2. 金融貸付審査、車両貸付の件
3. 3月軽油ガソリン価格動向の件
4. 5月転貸取扱の件
5. 23年度事業計画と予算の件

第2回

日時：平成23年4月25日（月）

場所：組合会館5階会議室 出席 11名

1. 5月転貸信用評定の件
2. 22年度決算と役員改選の件
3. 大震災義援金の件
4. 事務局長採用の件

第3回

日時：平成23年5月18日（水）

場所：組合会館5階会議室 出席 8名

1. 監査結果の件
2. 22年度決算利益金処分等の件
3. 通常総会提出議案の件

4. 4月軽油ガソリン価格動向の件
 第4回
 日時：平成23年6月2日（木）
 場所：組合会館5階会議室 出席10名
 1. 評議員会議開催の件
 2. 22年度決算利益金処分等の件
 3. 労働保険事務組合・組合員定期監査の件
 4. 5月軽油ガソリン価格動向の件
 第5回・第6回
 日時：平成23年6月20日（月）
 場所：プラザ ア・ペア5階会議室 出席11名

第5回…通常総会進行の件
 第6回…新役員による理事役職決定の件
 第7回
 日時：平成23年6月28日（火）
 場所：組合会館5階会議室 出席10名
 1. 組合員代表者変更届出の件
 2. 金融貸付審査、第1期労働保険料貸付及び手形貸付審査の件
 3. 総会結果及び収支報告の件
 4. 評議員委嘱の件

■第2回評議員会開催

7月4日（月）18:00より23年度第2回評議員会が組合会館にて開催され、23・24年度評議員が委嘱されました。同時に委員会の構成も発表され、委員長からは今年度の事業計画に基づき活動方針が述べられました。（担当委員会名簿 敬称略・会社50音順）

第一事業部			
部長		梶 初男	(株)カジロジスティックス
副部長		浅井 隆	(株)浅井
総務貸付	委員長	浅井 隆	(株)浅井
	副	安藤日出男	羽田運輸(株)
教育福利広報	委員長	加川一江	鈴木運送(株)
	副	岸 眞介	(有)みつ井運送

※高速道路利用委員会副委員長
 安藤日出男理事、吉田勝彦理事、
 加川一江理事、鈴木豊理事、
 岸眞介理事

第二事業部			
部長		関 輝夫	(株)大森運輸商会
副部長		三浦徳邦	大森運送(株)
高速道路	委員長	三浦徳邦	大森運送(株)
	副	※	
共同施設	委員長	関 輝夫	(株)大森運輸商会
	副	吉田勝彦	甲真運輸(株)
共同受注	委員長	加川一江	鈴木運送(株)
	副	鈴木 豊	力運送(株)
燃料資材	委員長	安藤日出男	羽田運輸(株)
	副	鈴木 豊	力運送(株)
保険代理店	委員長	吉田勝彦	甲真運輸(株)
	副	岸 眞介	(有)みつ井運送

		総務貸付	教育福利広報	高速道路	共同施設	共同受注	燃料資材	保険代理店
須藤 周子	飯島運送(有)		●	●		●	●	
内田 發子	内田運送(株)			●				●
大塚 治夫	(株)大塚組			●			●	
岡村 憲利	岡村運送(有)	●		●				●
梶 太成	(株)カジロジスティックス	●		●			●	
金城 利光	(有)金城運輸	●		●		●		
金井 恵子	(株)共運		●	●		●		
菊川 佳則	菊川運送(株)	●		●		●		
大浦 栄二	甲真運輸(株)			●		●	●	
小柴 賢隆	小柴運送(株)	●		●	●			
塩田 幸慶	(有)塩田運送			●		●		
飛弾 昭夫	(株)ヒダロジスティックス			●	●	●		
小宮 邦裕	東邦運送(株)		●					●
原島 吉史	都南運送(株)	●		●			●	
佐藤 喜明	中富運送(株)		●	●	●			
塩畑 弘之	(株)日動運輸		●	●	●			
安藤 夕太	羽田運輸(株)		●	●				●
古屋 元久	ふるや運送(有)		●	●	●			
真島 秀敏	(株)真島運送	●		●			●	
村田三枝子	(株)ロジテム日流			●	●	●		
矢部 勝巳	(株)矢部運輸	●		●				●
川崎 亮夫	(株)連帯運輸		●	●			●	
高橋 孝治	六郷運送(株)			●				●
中島 章	(有)中島ピア輸送サービス			●			●	

■業務日誌

4月 14日(木) 三役会
22日(金) 金融貸付審査委員会
25日(月) 三役会
理事会
5月 6日(金) 監査会
三役会
18日(水) 理事会
6月 2日(金) 理事会
評議員会
16日(木) 三役会
20日(月) 三役会
理事会
通常総会
28日(月) 三役会
理事会
7月 4日(月) 理事会
評議員会

■代表者変更

6月6日(月) (有)阜壮運輸
(新) 田中盛彦 殿 (旧) 並木博文 殿
6月15日(金) (株)眞島運送
(新) 眞島秀敏 殿 (旧) 眞島敏造 殿
6月24日(金) (株)エイチ.エル.シー千葉
(新) 飛弾昌美 殿 (旧) 加藤 正 殿
6月28日(火) 相互運輸(株)
(新) 松岡純一 殿 (旧) 松岡和人 殿

■訃報

4月16日(土)
松原都夫 殿 (株)松原商事運輸 取締役前社長
組合元評議員
心不全のため逝去 81歳
6月26日(日)
塩畑全弘 殿 (株)日動運輸 代表取締役
組合元理事
敗血症のため逝去 79歳

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

自動車保険を交通共済に切り替えてみませんか。

トラックの交通事故防止情報や安全教育・推進グッズのご提供、安全機器装着・導入助成や、運転記録証明交付手数料等の補助、特別指導講習の無料受講その他いろいろなサービスをご用意！

**関東交通共済協同組合は、事故処理サービスとともに、
運送事業者皆様の事故防止対策を応援します。**

*** 下記まで掛金見積もりをご用命ください。**



●トラックの自動車事故損害賠償と交通事故防止●
関東交通共済協同組合
ホームページアドレス <http://www.kankokyo.or.jp>
事業推進部・営業推進課 Tel.03(5337)1753直通



見直しませんか、会社の経費

**契約拡大
キャンペーン実施中!**

■編集後記

新年度がスタートしました。今年度は役員改選年度でもあり、定年で勇退された役員もいっしょに中長期を視野に入れた人事となりました。国会では9日で、今一番日本が取り組むべき災害復興大臣が退任したり、と情けない状態ですが、我城南運送事業協同組合は一致団結。一つの目標に向かい変化への対応と基本理念、輸送秩序の徹底を図りながら進化を遂げたいと結束を固め、各事業の目標達成に努めます。組合員の皆さまの積極的な組合事業のご参加をお待ちしています。今年は新しい事へのチャレンジの年と新任委員長は意気込んでおりますのでよろしくお願いいたします。

城南協組だより 第196号
編集人 加川一江 / 広報委員会
発行日 23年6月30日
ホームページ www.jntrans.or.jp
メールアドレス info@jntrans.or.jp